

KUMAMOTO

No SIDE CLUB



2019年11月9日

熊本ノーサイドクラブ

ノーサイドクラブ通信 Vol.3

ノーサイドクラブ通信は、私たちノーサイドクラブの活動や熊本のラグビー活動についてお知らせする情報紙です。

今回は…

- ① 中学生ラグー保護者交流会（'19/6/1）
- ② ラグビーファミリーパレード（'19/9/21）
- ③ がんばってます！（チーム紹介：熊大附属中学校ラグビー部）
- ④ 街角ハーフタイム（WCに向けて各地で盛り上がり）
- ⑤ Oh, My Rugby！（「ラグビーあつての私です」緒方昭則さん）
- ⑥ これからの県内の主なスケジュール

についてお知らせいたします！！



① 中学生ラグー保護者交流会



中学生ラグー保護者交流会を開催しました！

令和元年の6月1日、ノーサイドクラブが主催して今年も中学生ラグーの保護者交流会を開催しました。

これは、RWCに向けて県民の機運を高めていくとともに、保護者の皆さんの学校・チーム単位を超えた横の連携も深め、熊本の継続的なラグビーの発展に繋げていこうとするもので、昨年につき2回目の開催となりました。

当日は、県高校総体の日程と重なり、皆さん多忙な中ではありましたが、全体で約50人の参加がありました。



約50名の保護者の皆さんが参加



抽選会の様子

各チーム紹介やサントリーサンゴリアスから提供されたサイン入りユニフォームをはじめとした様々なグッズの抽選会などで、とても愉快で賑やかなひとときとなりました。

参加者からは、「このような皆が集える機会を心待ちにしていた」とか、「友達の輪が広まった」など、たくさんの笑顔と喜びの声が聴かれました。

熊本のラグビー発展の礎を築いている頼もしい保護者の皆さんたちです。来年も皆さんのご期待に応えられるような交流会を開催したいと思います。

② ラグビーファミリーパレード



賑やかにパレードに参加！

RWC が開幕した翌日の9月21日、熊本市の中心市街地では、すっかり恒例となったラグビーファミリーパレードが行われました。

台風の接近が心配されていましたが、ラグビー関係者はもとより、行政や経済界など全体で約250人の皆さんが、熊本で試合を行う4か国の国旗をあしらった団扇を掲げて、上通から下通り、新市街までを整然と元気な掛け声とともに行進しました。

我がノーサイドクラブの皆さんも何かを発散するかのごとく、大きな声を張り上げ、大きなお腹を抱えて、遅れることもなく「完歩」しました。

10月6日と13日のえがおスタジアムは、興奮と感動に包まれることでしょう。皆で共有し、次へ繋げていきたいものです。



③ がんばってます！

熊本で頑張っているラグビーチームを紹介するコーナーです。
第3回目は『熊大附属中学校ラグビー部』です！



附中ラグビー部は、創部22年を迎え熊本での中学ラグビーの礎を築いてきました。

大学の教育学部附属ということで行事等も多く、練習時間が他校より少ないものの、その分、各々がチーム戦術を理解し、工夫を凝らした練習を心がけています。

このような日々の努力が実り、今年の7月には県中体連で20年ぶりに優勝し、その後の九州大会では準優勝、そして念願の全国大会への出場を果たしました。



同校の運動部が全国大会へ出場するのは、このラグビー部が初めてということで、学校の歴史にもその輝かしい足跡を残すことができました。

部のモットーは、「部員全員で声を掛け合うこと」。ラグビーに限らず、あらゆる場面で通じる言葉です。お互いを支え合い、協力しながら、皆さんのこれからの多様なチャレンジ、活躍に期待します。

がんばれ！



④ 街角ハーフタイム



熊本では、県民一体となってRWCの機運を高めるために、
いろんな方々がそのお手伝いをしてくれました。
たくさんありますが、その一部をご紹介します！

①熊本市総合体育館にラグビー巨大フォトモザイクアート

熊本市社会教育振興事業団と崇城大学芸術学部とのコラボにより、
約5,000枚の写真や画像を組み合わせ、2.0×2.5mサイズの
ラグビー巨大フォトモザイクアートを作成しました。



1



2

②えがおスタジアムに巨大モニュメント

10月25日、ワールドカップの試合会場となるえがおスタジアム
の「いこいの広場」に、巨大ラグビーボールモニュメントが設置さ
れました。公式ラグビーボールの13倍の大きさで、高さは3.9m
のビッグサイズ。

③熊本県立劇場に「水の精」

9月24日、熊本県立劇場に国際スポーツ大会の機運を盛り上げよ
うと、熊本デザイン専門学校の学生が製作したオブジェが展示され
ました。水の精がラグビーやハンドボールを楽しむ姿を表現し、熊
本の清冽な地下水をアピールしました。



3



4

④ラグビーボール大福

水道町の米白餅本舗では、熊本全体でラグビーワールドカップを盛
り上げ、国内外の多くの人たちに熊本の良さを感じてもらおうと、
機関限定で「ラグビーボール大福」を新しく創作されました。

⑤ラグビーボールを下通りに展示

熊本市の中心市街地の活性化に取り組む「すきたい熊本協議会」よ
り、ラグビーボールを見てワールドカップへの機運を高めて貰おう
と、エンブレム入りのラグビーボール公式球を下通りの店頭に表示
しました。



5

⑥中心市街地での盛り上がり

中心市街地の至る所で、ポスターや看板などを目にしました。



6

水道町 日教社ビル



6

びぶれす広場前



6

上通りアーケード

ラグビーあつての私です

緒方昭則さん（神奈川県横浜市在住）



緒方さん（札幌の時計台の前で）

緒方さんは、熊本工業のスタンドオフとして全国大会（花園）にも出場され、昭和38年に卒業後は、強豪チームの東芝でも活躍されたトップラグーマンです。

ラグビーも仕事も真摯に全力で向かい合ってきた緒方さんにとって、ラグビーで培った「One for All, All for One」の精神は、すべての場面において、苦しくとも辛くともお互いを助け合うことの尊さ、大切さを会得できた貴重な礎になったそうです。

「ラグビーあつての私です。ラグビーが私を育ててくれた。ラグビーは恩人みたいなもの。」と緒方さん。

横浜在住の緒方さんは、かねてより故郷やラグビーに恩返しがしたいと思い描いておられ、熊本にノーサイドクラブの存在があることを知ると、直ぐ様に入会され、その後も知り合いの方々に入会を勧めていただいています。

周囲には何時しか人が集まり、賑やかな場の中心には、緒方さんの人懐っこい顔があります。

ラグビーを通して波紋の如く広がる輪に、ラグビーと緒方さんの得も言われぬ魅力を感じ入ってしまいます。

熊本のラグビー発展に向けて心強い応援団です。



東芝入社の際（三洋電機との定期戦前）

⑥ これからの県内の主なスケジュール



2019年

11月3日（日）	全国高校ラグビー大会県予選（運動公園スポーツ広場）
11月9日（土） ～10日（日）	九州ジュニアラグビーブロック大会（湯布院）
11月23日（土）	全国高校ラグビー大会県予選決勝（水前寺競技場）

2020年

1月下旬	全九州高校新人ラグビー大会県予選
2月2日（日）	全九州高校新人ラグビー大会県予選決勝（水前寺競技場）
3月15日（日）	ラグビートップリーグ（えがお健康スタジアム） ※宗像サンックスブルース vs パナソニック ワイルドナイツ
4月9日（日）	熊本県ラグビーフットボール協会総会

ノーサイド通信

発行 熊本ノーサイドクラブ

編集 ノーサイドクラブ事務局

平田 義男 090-9403-5172

小畑 茂生 090-2078-6624

田代亜妃香 080-1700-7754

